

2025年度ニッセイ財団 生き生きシニア活動顕彰の概要

元気で活力に満ちた高齢者の地域貢献活動に対して

わが国は少子高齢社会を迎えており、元気で活力に満ちた高齢者の地域貢献活動が注目されております。

日本生命財団では、高齢者が主体となって行う地域貢献活動を顕彰し、地域活動の輪を広げてまいります。

2007年の制度発足からこれまでに3,690団体を顕彰

生き生きシニア活動顕彰は、全国都道府県知事から推薦いただいた団体について、当財団の選考委員会・理事会にて決定いたします。

児童・少年の健全育成活動、地域づくり活動、高齢者支援活動、障がい者支援活動などの高齢者による“生き生きシニア活動”に取り組む民間の団体・グループに対して、1団体5万円の顕彰を行います。

- ◆2025年度は、全国各地の230団体に1,150万円の顕彰を行います。
- ◆2007年の制度発足からの累計実績は、3,690団体・18,450万円となっております。

さまざまな“生き生きシニア活動”を応援

次のような活動を行っている団体を顕彰いたします。

<2025年度顕彰230団体の内訳>

「児童・少年の健全育成活動」	36団体（登下校時見守り活動、伝承芸能の継承等）
「障がい者支援活動」	14団体（手話・点訳・朗読ボランティア活動等）
「高齢者支援活動」	132団体（高齢者向けサロン、訪問ボランティア等）
「地域づくり活動」	48団体（環境美化・環境保護活動、ボランティアガイド活動等）

情報誌「F u - m i」の発行

当顕彰が多くの方々のお役に立つことを願い、顕彰制度の概要とあわせ、対象団体の活動内容などをご紹介します情報誌「F u - m i」を発行しています。

*当財団のホームページでPDF版をご覧ください。

以 上